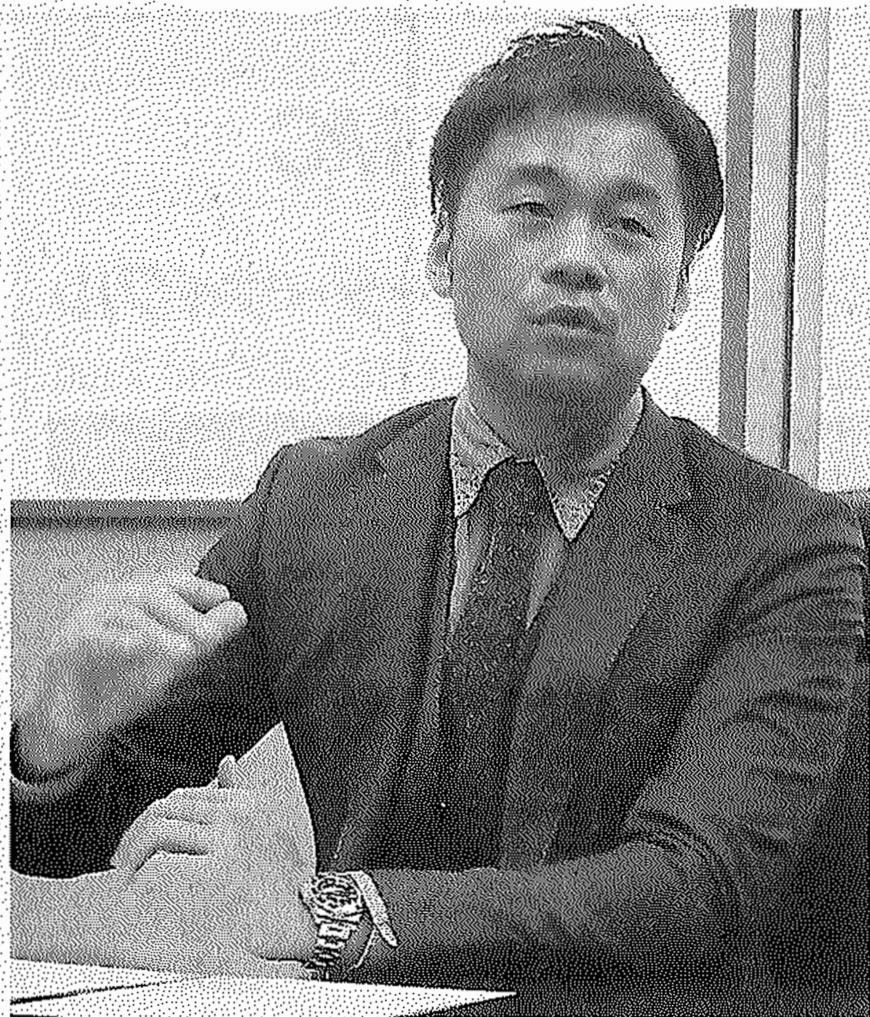


ナップス／望月真裕社長インタビュー

「全機現」渦中心で経営



取材に応じる望月社長

二輪車用品販売・開発を 持たない利点が活かせる仲 行(株)ナップス(神奈川県 介業の不動産に興味を持 横浜市)は今年2月、4代 ち、起業を視野に宅地建物 目社長に若き35歳の望月真 取引主任者資格を取得。卒 裕氏が就任した。創業家の 業後は大手不動産会社へ入 家系に当たり、ナップス代 社し経験を積み、24歳の時 表に就く一方で、起業した に不動産会社を起業しまし 不動産会社も経営する。望 た。今は11期目です。不動 月社長にこれまでの経験や 産会社の傍らナップスには 今後のナップスの経営など 2012年に社外取締役、 について聞いた。

◇ 不動産会社を経営し ていると聞く。経歴は。 — 経験で得た教訓は。 — 大学在学中に、在庫を 「物事に対して人と頑張

って取り組むということ は、業界が異なっても差は ないということです。心に 留めていることは『禅』と いうことです。『全機現』 ということがあり、現在 の自分や人、組織の能力を 最大限に引き出すというこ とを意識して仕事に取り組 んでいます。社内『一人ひとりを全機現で能力を高め る』というスタイルで経営 してきました。

「ナップスに就任した当 時は『過去のナップス』 『過去の成功にしがみつい る』意識や印象が強くなり、 将来の大きな壁を倒すナッ プスではなかった。まずスタ ッフには『健全な危機感』 を持ってもらうことが大事 だと思いました。そこで第 三者の会社に市場調査を行 ってもらい、ナップスの 挙げています。経営幹部だ けではなく各店のピットス タッフまで、皆で数字に落 として込んで言葉でいえるほ ど浸透するようにしたい。 今、まさに取り組んでいる 最中です」

「我々はネットと共存する 道を選んでいきたい。EC あるが、当社では今年から 外国人スタッフを採用。今 一部の店舗でベトナムか らのスタッフを増やしてい ます。また業界を俯瞰する ことも発見があるナップス。 買う楽しみを提案したいで す。店舗については増やす 考えですが、正しい戦 略が見えてきた上で拡大し たい」

「3年後の売上高1.5倍、用品で業界1位の3 年計画を挙げた。 『パワージェームのよう。 』 — 今の二輪車市場をど 者が若いスタッフに技術を 教えるなどで評価していき ます」

「一人の確保が挙げられま す。離職率を下げる。同時 に新規募集が必要です。そ れにはナップスで働くこと が好きで楽しんで働ける職 場にし、それにより責任感 が高まり給与も上がるよう にしたい。特に新規スタッ フ募集では、二輪業界以外 の異業種からの採用を積極 的に取っています。また今 後は仕事のスピードを上げ て、どんどん前に進むよう にしたいと思います」

「不動産会社の起業時は24 歳で社内最年少、当時は苦 勞しました。話を聞いてく れない人が悪いのではな く、聞いてくれないのは自 分が悪いと思うしかありま せんでした。辛い時は海を 見に行つて心を落ち着かせ ることもありました。おか げでほぼ離職率はゼロ、今 は話も聞いてくれています。 経営経験はまだ浅いので が、何とかやってきたので

「ナップスの経営も違和感 はありません。経営は基本的 に同じで、二輪業界はニッ プですが、業界に経営の焦 点を合わせるのではなく、 社内の皆で働き、向上して 皆が業界で能力を発揮でき る方向にコミットしたい」

「社内体制について。 『誠実、素直といったこ とだと思っています。親から幼 少期からよくいわれたこと は『普通になるな』です。 大勢が行く方向に行くな。 自分が正しいと思う方へ進 む。』

「組織運営の考えは。 『社内の平均年齢が35歳 位で、私は真ん中の年齢で すので、引っ張っていくよ りも、渦の中心になって渦 をどんどん巻いて、皆を巻 き込んでいくようなイメー

「ネットの世界では現実 的に正解が見えづらい。た だ間違いない確実にウェブ 市場が拡大し伸びるでしょ う。リアルである店舗を持 げられるのでは。」